

(様式第1号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

2022年11月18日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	澁澤倉庫株式会社
所在地	東京都江東区永代二丁目37番28号
代表者役職・氏名	代表取締役社長 大隅 豪
担当者連絡先	電話: 03-5646-7299 メール: sagawa-hiroaki@shibusawa.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.shibusawa.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は1897年に創業、1909年に設立されました。物流事業と不動産事業を行い、物流事業では、倉庫業務、港湾運送業務、陸上運送業務、国際輸送業務等を、各港湾をはじめとした全国で行っています。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	・物流事業における温室効果ガスの排出削減 ・環境配慮型施設へのバリューアップ	売上高を分母としたCO2排出原単位を 2019年比30%削減する 現状: 0.418t-CO2/百万円 (2021年度) 目標: 0.341t-CO2/百万円 (2030年度)
□環境 ✓社会 ✓経済	・ダイバーシティの推進 女性の活躍促進	管理職員に占める女性比率を15%以上にする 現状: 11.1% (2021年度) 目標: 15%以上
□環境 □社会 □経済		

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
17	【環境マネジメントシステム】 ・IS014001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・「エコステージ2」の認証を取得している ・「グリーン経営」(登録業種 倉庫業)の認証を取得している ・グループ会社にて「グリーン経営」(登録業種 トラック運送事業)の認証を取得している			3.9			6	7				12	13.3	14	15		
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	・当社のコーポレートサイトのサステナビリティのページに、「環境への取組み」の項目を設定し、情報を開示している ・2021年11月に、サステナビリティ推進基本方針を策定し、6つのマテリアリティを特定するとともに、2022年5月に、マテリアリティに対するKGI・KPIを設定して開示している											12.6					
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・複数の事業所で、電力会社と再生可能電力メニューを契約しており、今後更に導入を拡大する計画をしている ・新規に開発する物流施設には、原則として太陽光発電設備の設置を検討するようしている							7.2				13					
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	・引越事業では、同意いただいたお客様にはリユース段ボールを使用し、また、定型業務の通い箱では、段ボール廃止し、回収・リユース可能なオリコンを採用するなど、森林資源の保護に取り組んでいる											12.2	13	14	15		
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・労働安全・衛生基本方針を定め、社内外に周知している ・労働安全と衛生に関する具体的な目標を設定のうえ継続的な改善活動を実施し、その達成状況を毎年度検証し、レビューを行っている ・安全・安心の実現をマテリアリティとして特定し、KGIとKPIを設定して開示するとともに、その達成状況をモニタリングしている ・所管部所にて年度毎の安全監査計画を立案して実行している。監査での指摘事項は、是正処置が完了するまでフォローしている。 ・AEO認定通関業者の認証を取得している ・AEO特定保税承認者の認証を取得している			3.9								12.4					
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・AEO認定通関業者の認証を取得している ・AEO特定保税承認者の認証を取得している ・ISO9001の認証を取得している ・ISO27001の認証を取得している ・これら認証に基づく事業運営と認証の維持により、品質の維持向上に努めている								9								
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	・運営する施設においては、LED照明などの省電力設備や再生可能エネルギーによる電力の利用を推進している ・リチウムイオンバッテリーを搭載したフォークリフトを導入し、CO2排出量の削減と、鉛由来の廃棄物削減に取り組んでいる ・輸配送における共同配送による積載効率向上に取り組み、燃油消費量の削減に取り組んでいる						6					12	13	14	15		
	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・2022年4月にイノベーション推進室を新設し、DX・イノベーションの採用を推進している ・AGVなどの作業効率化技術を採用し、作業員の時間外勤務の削減を実現している ・パートナー企業とともにトラックの積載効率向上や共同配送に取り組み、労働力の有効活用につなげている ・乗務員不足や環境課題解決を目的に設立されたNEXT Logistics Japan(株)に資本参加し、これらの社会課題の解決に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目															
			1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16
34	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	・危機管理計画書(事業継続計画書)を作成、社内周知している										9	11	13.1			16	
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	・当社のガバナンス方針において以下のとおり定めている (執行役員の選解任に関する方針と手続き) 執行役員は、会社の業務に精通し、人格・見識・実行力ともに優れた者から、代表取締役が推薦し、取締役会の決議により選任する (取締役の指名、取締役社長の選定手続き) 当社の取締役候補者は、会社業務に精通し、かつ、会社経営に必要な広範な知識を有し、会社の重要な業務執行を決定するのに十分な判断力を有している者から、人格、見識等を総合的に勘案して適切な人材を指名し、ガバナンス委員会への諮問を経たのち、取締役会で決定する。取締役社長の選定については、後継者候補の中から人格、見識等を総合的に勘案し、最もふさわしい者を指名し、ガバナンス委員会への諮問を経たのち、取締役会で決定する										8	9				17	

上記以外で設定した取組項目

(様式第4号)

令和 5年 12月 29日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地： 東京都江東区永代二丁目 37 番 28 号
名 称： 滋澤倉庫株式会社
代 表 者： 大隅 毅
登録年月日： 令和 4 年 12 月 23 日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 ✓経済	・物流事業における温室効果ガスの排出削減 ・環境配慮型施設へのバリューアップ	売上高を分母としたCO2排出原単位を2019年比30%削減する目標：0.341t-CO2/百万円	2019年度：0.487t-CO2/百万円 2021年度：0.418t-CO2/百万円 2022年度：0.364t-CO2/百万円 全体進捗率：84%
□環境 ✓社会 ✓経済	・ダイバーシティの推進 女性の活躍促進	管理職員に占める女性比率を15%以上にする目標：15%以上	2021年度：11.1% 2022年度：10.6% 進捗率： - % (効果出現に向けた取組推進中)
□環境 □社会 □経済			

(様式第4号)

令和6年12月23日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地： 東京都江東区永代二丁目37番28号
名 称： 滌澤倉庫株式会社
代 表 者： 大隅 毅
登録年月日： 令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 ✓経済	・物流事業における温室効果ガスの排出削減 ・環境配慮型施設へのバリューアップ	売上高を分母としたCO ₂ 排出原単位を2019年比50%削減する目標：0.244t-CO ₂ /百万円	2019年度：0.487t-CO ₂ /百万円 2021年度：0.418t-CO ₂ /百万円 2022年度：0.364t-CO ₂ /百万円 2023年度：0.317t-CO ₂ /百万円 全体進捗率：70%
□環境 ✓社会 ✓経済	・ダイバーシティの推進 ・女性の活躍促進	管理職員に占める女性比率を15%以上にする目標：15%以上	2021年度：11.1% 2022年度：10.6% 2023年度：10.7% 進捗率： - % (効果出現に向けた取組推進中)
□環境 □社会 □経済			